

一人一人が輝く活力ある学校作り推進事業に係る 最先端技術の校外学習（情報技術科１年）

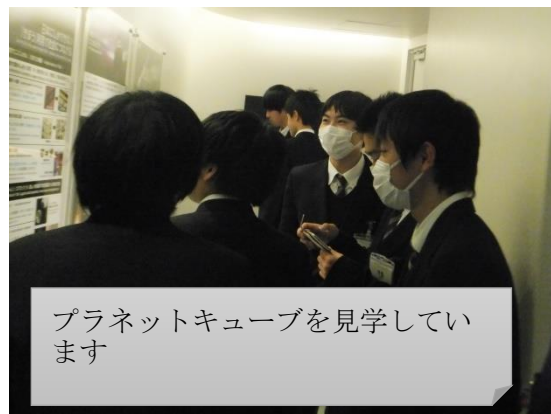
１２月５日（火）、産業技術総合研究所内のサイエンス・スクエアつくばにおいて、日本の産業・日本の未来を支える最先端のものづくり技術を学び、体験するとともに、筑波宇宙センターの運用管理室で、最新の情報通信技術に触れ、情報技術への興味や関心を高め、学習への意欲を高揚させることを目的に「最先端技術の校外学習」を実施しました。

サイエンス・スクエアつくばではロボットコーナーを興味深く見学し、筑波宇宙センターでは「きぼう」運用管制室などを見学し最新の情報通信技術について学びました。

参加した生徒からは「サイエンス・スクエアでは、最先端技術について詳しく知ることができ、とても刺激になった。筑波宇宙センターでは、テレビなどで見たことのある実際の設備を見学できてとても感動しました。今回の見学でふれた技術を扱えるような仕事に就きたいと思いました。」（草野駆君：大宮中出身）と感想が寄せられ、実り多き一日となりました。

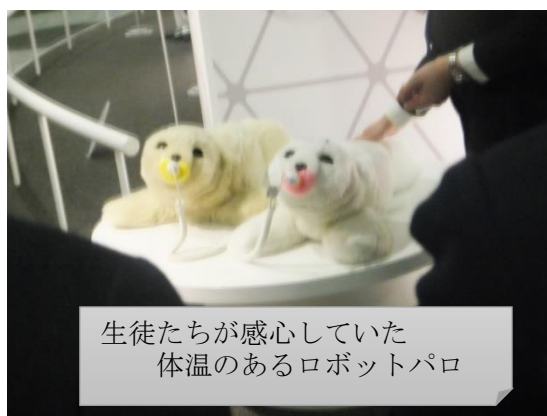


スペースドームを見学しています



プラネットキューブを見学しています

JAXAを見学する様子



生徒たちが感心していた
体温のあるロボットパロ



真剣にパソコンを操作しています

サイエンス・スクエアつくばで見学・体験する様子